

令和5年度 学校評価

大和高田市立看護専門学校

本校の実施している教育活動において、質の高い実践的な職業教育を教授できるよう「授業評価」「学校自己評価」「学生の満足度調査」について自己点検・評価を実施した。

学校運営の改善と発展を目指し、看護教育の充実・向上に取り組むため、その結果をここに報告する。

I. 授業評価

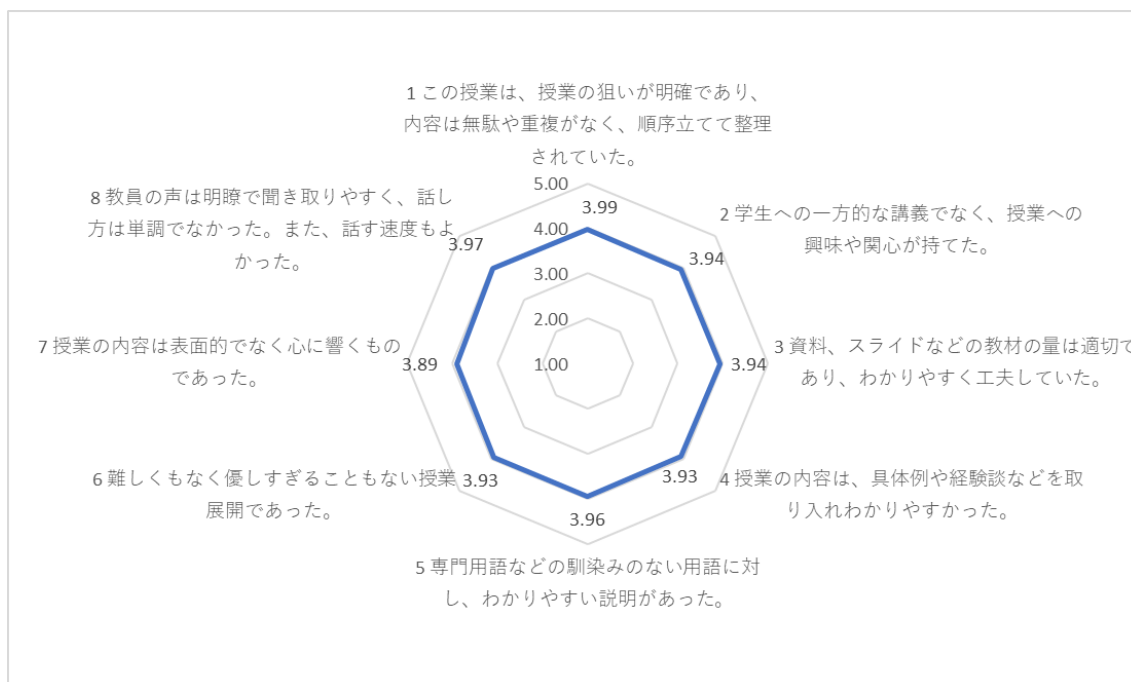
第38期生(1年生)、第37期生(2年生)、第36期生(3年生)を対象に、令和5年度は3年生が旧カリキュラム最後の学生となり、2年生が新カリキュラム2年次の科目履修となった。各学年、実習科目14科目を除く、77科目につき実施した。「授業評価アンケート」を使用し、5段階評価(5:常にあてはまる、4:かなりあてはまる、3:大体あてはまる、2:あまりあてはまらない、1:全くあてはまらない)で、学生による授業評価を実施した。

平均値を算出して評価点とした。その結果を表1、図1に示す。

表1 令和5年度 授業評価

1	この授業は、授業の狙いが明確であり、内容は無駄や重複がなく、順序立てて整理されていた。	3.99
2	学生への一方的な講義でなく、授業への興味や関心が持てた。	3.94
3	資料、スライドなどの教材の量は適切であり、わかりやすく工夫していた。	3.94
4	授業の内容は、具体例や経験談などを取り入れわかりやすかった。	3.93
5	専門用語などの馴染みのない用語に対し、わかりやすい説明があった。	3.96
6	難しくもなく優しすぎることもない授業展開であった。	3.93
7	授業の内容は表面的でなく心に響くものであった。	3.89
8	教員の声は明瞭で聞き取りやすく、話し方は単調でなかった。また、話す速度もよかった。	3.97

図1 令和5年度 授業評価レーダー 76科目 (最終調査 2024/03/27)



1) 「授業評価アンケート」結果と今後の課題

「授業評価アンケート」の評価項目 8 項目は評価点 3.89～3.99 の範囲を占めていた。(昨年度 3.88～4.00) 最も高い評価は昨年同様①「この授業は、授業の狙いが明確であり、内容は無駄や重複がなく、順序立てて整理されていた。」で、3.99 であった。最も低い評価も昨年同様⑦「授業の内容は表面的でなく心に響くものであった。」で 3.89 であった。コロナ感染は 5 類相当になったものの、2 年生で学年閉鎖があった際、リモートによる授業実施となった時期があった。

看護技術に関しては実体験を通しての学習となるよう、本年度も感染対策をし、学生同士、患者役・看護師役を行いながら演習に取り組むことができた。

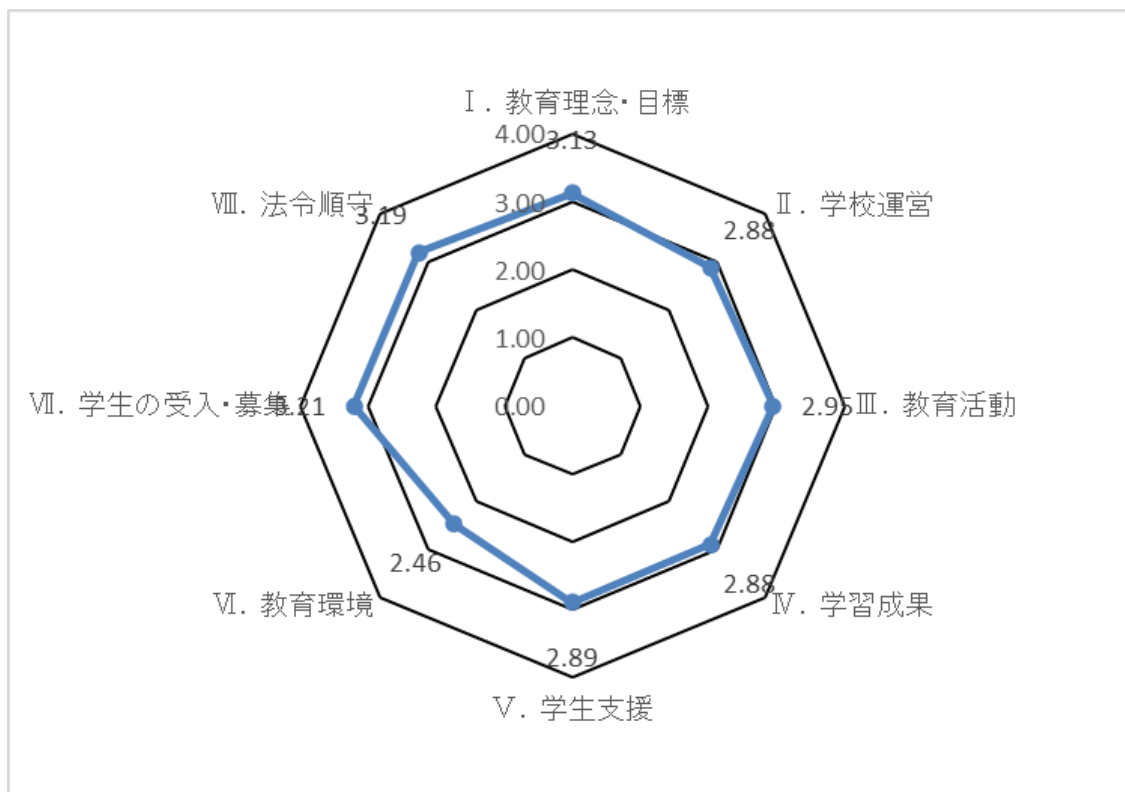
II. 学校自己評価の評価項目の達成及び取り組み状況

文部科学省生涯学習政策局の『専修学校における学校評価ガイドライン』10 区分 57 項目による評価項目から、令和 5 年度も引き続きコロナ禍により、対外的な活動が自粛となったためIX「社会貢献 地域社会」を除く、本校に該当する 8 区分 46 項目を選出した。それを専任教員 8 名で 4 段階評価(4：適切，3：ほぼ適切，2：やや不適切，1：不適切)し、平均した結果を評価点として算出した。結果は表 2 と図 2 のとおりである。

表2 学校自己評価

		評価点		
		R4	R5	
I. 教育 理念 ・ 目標	1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	3.8	3.4
	2	学校における職業教育の特色は何か	3.3	3.4
	3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	2.8	2.8
	4	学校の理念・目的・育成人材像、特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	2.8	3.0
II. 学校 運営	5	目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.0	3.0
	6	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3.0	3.0
	7	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3.0	2.9
	8	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	2.8	3.1
	9	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	2.3	2.4
III. 教育 活動	10	教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3.5	3.1
	11	教育理念、育成人材や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3.5	3.1
	12	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3.5	3.3
	13	実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3.0	3.3
	14	授業評価の実施・評価体制はあるか	3.3	3.4
	15	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3.2	3.1
	16	成績評価・単位認定、進級・卒業認定の基準は明確になっているか	3.7	3.4
	17	資格取得後に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	2.8	2.6
	18	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	2.7	2.5
	19	関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	2.5	2.6

	20	関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	2.2	2.5
	21	職員の能力開発のための研修等が行われているか	2.0	2.5
IV. 学修 成果	22	就職率の向上が図られているか	3.2	3.0
	23	資格取得率の向上が図られているか	3.3	3.1
	24	退学率の低減が図られているか	2.8	2.8
	25	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	2.7	2.6
V. 学生 支援	26	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.0	3.1
	27	学生相談に関する体制は整備されているか	3.5	3.1
	28	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.5	3.4
	29	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.3	3.3
	30	課外活動に対する支援体制は整備されているか	2.8	2.5
	31	学生の生活環境への支援は行われているか	3.0	2.8
	32	保護者と適切に連携しているか	2.8	2.8
	33	卒業生への支援体制はあるか	2.5	2.5
VI. 教育 環境	34	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	2.3	2.6
	35	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	2.3	2.1
	36	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制が整備しているか	2.5	2.5
VII. 受入 募集	37	防災に対する体制は整備されているか	2.5	2.8
	38	学生募集活動は、適正に行われているか	3.0	2.9
	39	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.0	3.3
VIII. 法令 順守	40	学納金は妥当なものになっているか	3.3	3.5
	41	法令、専修学校設置基準の順守と適正な運営がなされているか	4.0	3.4
	42	個人情報に関し、その保護のための対策が取られているか	3.2	3.4
	43	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3.3	2.9
	44	自己評価結果を公開しているか	3.2	3.1



結果は、総平均が 2.9(昨年 3.0)であった。評価の高い分野は、「VII.学生の受入・募集」3.2(昨年 3.1)、「VIII.法令順守」3.2(昨年 3.4)、「I.教育理念・目標」3.1(昨年 3.2)であった。一方、低い評価だったのは、「VI.教育環境」2.5(昨年 2.4)、「IV.学習成果」2.9(昨年 2.8)、「V.学生支援」2.9(昨年 3.0)であった。全体的には、0.1 ポイント前後の増減であった。2 点台でも昨年よりはわずかながら上昇した項目もあった。

「I.教育理念・目標」では、改正カリキュラム 2 年目であり、理念・目的・目標につき、学生に分かりやすい文言となるよう提示して学生便覧等にも掲載し、浸透してきていると考える。人間力をより磨いていくことを中心軸として今後も大事に学生を育てていきたい。

「II.学校運営」では、オンライン対応について、学生・教員共々慣れてきて、活用ができるようになった。動画を授業でみることも多くなった。業務の効率化・教育活動の情報公開などは、わずかながら上昇した。

「IV.教育環境」では、校舎の老朽化は否めない。昨年よりは、0.1 ポイント平均があがったものの、今後も早急に立替の検討案考慮する所存である。

Ⅲ. 学生の満足度調査

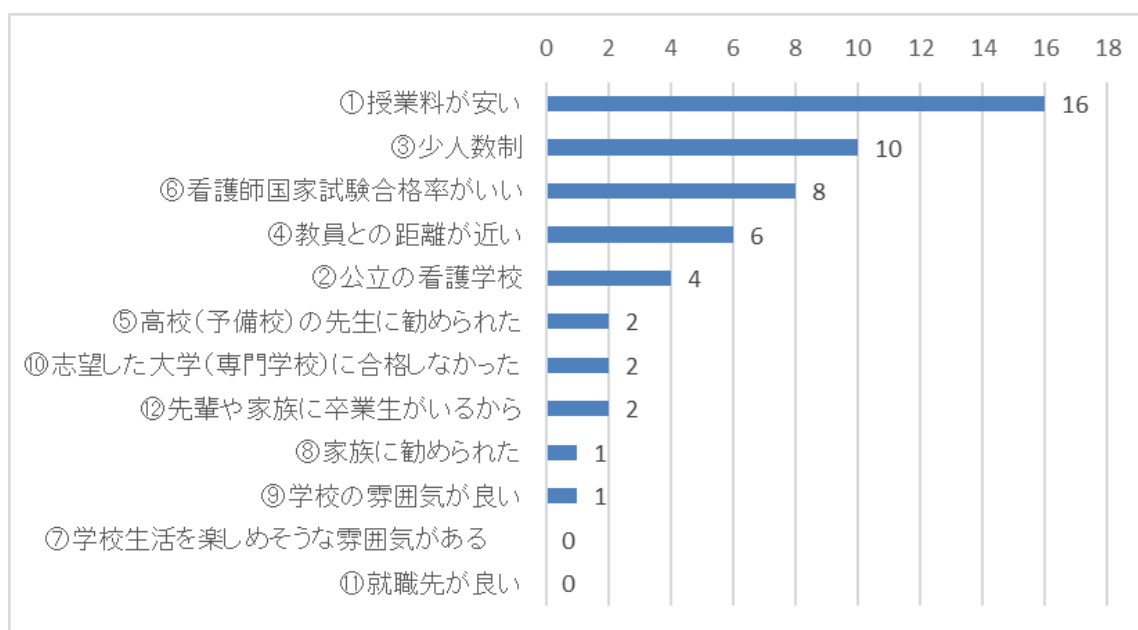
本校の学生に対し、1)入学の理由(1年生のみ)、2)満足度;18項目5段階(5:とてもよい、4:まあ満足している、3:どちらともいえない、2:あまり満足していない、1:全く満足していない)で調査した。70名に配布し、36期生(3年生):22名(2月13日実施)、37期生(2年生):22名(3月12日実施)、38期生(1年生):23名(3月7日実施)の合計67名が回答した(回収率95.7%,有効回答率100%)。

学生の回答について、1)は項目別に集計し、2)は評価点の合計を集計し、平均点を出して各学年で比較した。

1)入学の理由(1年生のみ:複数回答可)

本校への入学の理由は、①授業料が安い、③少人数制、⑥看護師国家試験合格率がいい、④教員との距離が近い、が上位を占めている。「教員と学生がいい雰囲気だ」と、オープンキャンパス時の参加者の声もあった。入学の理由について図3に示す。

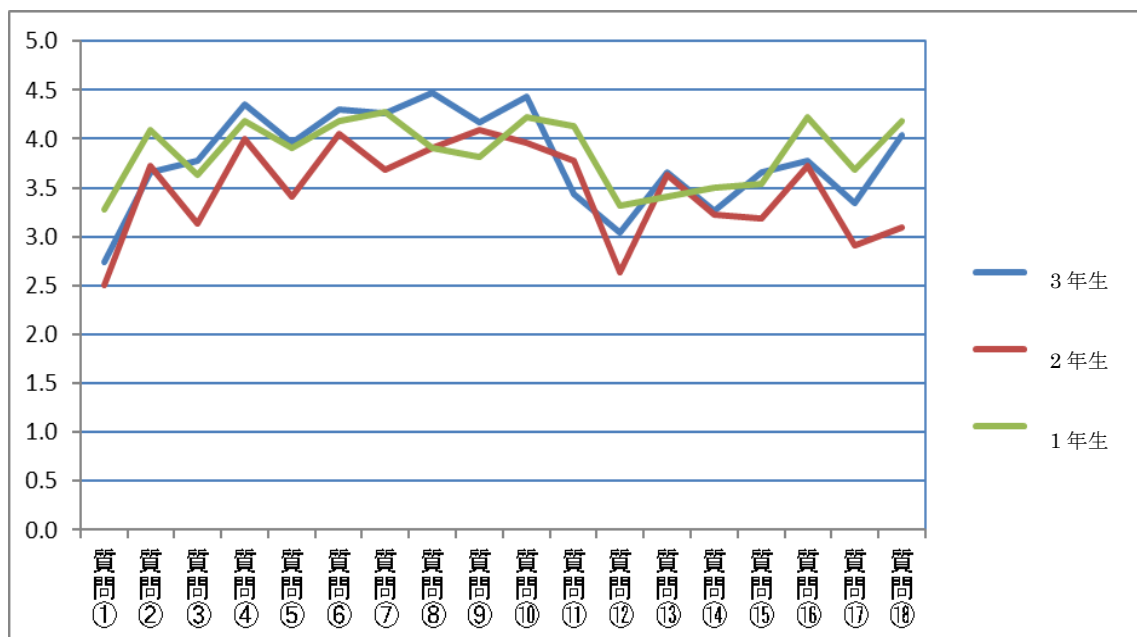
図3 令和5年度 入学生(第38期生) 入学の理由 N=23



2)学生満足度の結果と今後の課題

(1)各学年の満足度(図4):全体での総平均は3.7で昨年と同様であった。学年別の総平均では3年生(36期生)3.9、1年生(38期生)3.7、2年生(37期生)3.6の順であった。3年生では、質問⑦が4.3と最も高く、臨地実習において、実践能力を身に付けられたと実感している。2年生は、質問⑨が最も高かった。2年生になると、各専門領域における授業科目に多くの臨床から講師による授業が多く、シラバスをみながら、授業準備・課題等の確認に利用していると考えられる。1年生は質問⑧が4.5と評価がもっとも高かった。看護学校に入学して、新しい分野での学びを実感しているようである。

図 4. 令和 5 年度 学生満足度調査(学年比較)



(2)施設・設備について：3項目の平均は3.4(昨年3.5)であった。質問①が全学年平均で2.7と最も低い結果となった。「古いけど、学ぶための設備は整っているとおもう」という学生の意見もあるが、これに甘んじることなく、快適な学校生活となるよう、ハード・ソフト両面とも早急に整えられるよう、誠真努力をしていきたい。

(3)授業について：5項目の平均は4.1(昨年4.0)であった。質問④が4.2(昨年4.2)と高い。2年生では「実技テストがあるから皆全然わからない事は無いと思います」や「病院の話が聞けるのは良い」と臨床から講義にきてもらうことでリアルな看護実践についての学びができています。質問⑤が3.8(昨年3.8)で5項目のなかでは低かった。1年生が4.0(昨年3.9)と辛うじて高かった。2年生では「講義によるが、大体は普通に分かりやすかった」という意見があった。

(4)学生支援について：10項目の平均は3.5(昨年3.6)であった。質問⑩が4.2(昨年4.1)と高い。“実習要項”を活用し、学習状況を確認する糧となり、活用できていたようである。質問⑫が2.9(昨年2.9)であった。“利用できたか”との問いであるため、利用する必要がなかった学生が多いともとれるが、「教務の先生に相談できている」という意見もあった。少人数制で、目が行き届き、学生との距離が近いという強みも反映されていると考える。

今後も、できるだけ早急に学校のハード面を整えることは大事ではあるが、少人数制という強みを最大限に生かし、学生とともに魅力ある学校づくりに励む所存である。

表3 令和5年度 学生満足度

		質問項目	38 期	37 期	36 期	平 均
施設・設備	①	学校の施設や設備は整備されていると思いますか	3.3	2.5	3.0	2.7
	②	図書室の本は整備され充実していますか	3.7	3.7	4.2	3.9
	③	演習(実習)に必要な機械や物品、モデルはそろっていますか	3.8	3.1	3.7	3.5
授業について	④	全体を通じて看護師に必要な知識や技術は学べていますか	4.3	4.0	4.2	4.2
	⑤	講義について内容がよくわかり興味をもてましたか	4.0	3.4	3.9	3.8
	⑥	演習について看護過程や看護技術等の方法がよく分かりましたか	4.3	4.0	4.1	4.1
	⑦	臨地実習(病院や施設)について実習で看護実践能力は身につきましたか	4.3	3.7	4.3	4.1
	⑧	新しい分野について学べる授業が多かったですか	4.5	3.9	3.9	4.1
学生支援について	⑨	専門学校のカリキュラムを履修するのにシラバス(学習のしおり)は役立ちましたか	4.2	4.1	3.9	4.0
	⑩	臨地実習を履修するのに「実習要項」は役立ちましたか	4.4	4.0	4.1	4.2
	⑪	学生生活で困った時に相談できる体制が整っていましたか	3.4	3.8	3.6	3.6
	⑫	心身の健康管理のための保健室や学生相談室(カウンセリングルーム)が利用できましたか	3.0	2.6	2.9	2.9
	⑬	チューター制度が充実していましたか	3.7	3.6	2.9	3.4
	⑭	奨学金制度のサポートが充実していましたか	3.3	3.2	3.9	3.5
	⑮	ガイダンスが充実しており学生生活への適応がしやすかったですか	3.7	3.2	3.3	3.4
	⑯	教職員の対応は良いですか	3.8	3.7	3.6	3.7
	⑰	就職・進学についてのサポートは良いですか	3.3	2.9	3.1	3.1
	⑱	看護師国家試験対策は充実していますか	4.0	3.1	3.9	3.7
平均			3.7	3.6	3.9	3.7